

不老川だより

川のささやき

Vol.
66

2014年1月1日発行
不老川流域川づくり市民の会
代表：丸橋 かほる
TEL：04-2959-3831
<http://furougawa.mods.jp/>



ビューパーク
展望台より
奥多摩方面を
望む

contents

シリーズ

来て！見て！不老川 V 箱根ヶ崎・瑞穂ビューパーク

箱根ヶ崎は狭山丘陵の西端にある。不老川流域にそぐわないこの地名を初めて聞いた人は、何故？といぶかしく感じるだろう。

でも冬のある日ビューパークの展望台にのぼり、彼方に雪を戴いた富士の姿や眼下に広がる景観をみれば、箱根ヶ崎という命名も納得できるはずだ。

そう、今ははるか彼方まで連なる住宅や横田基地も、時代をさかのぼって行けば森や原野が拡がり、緑の海に覆われて行く。更にさかのぼって北東方向に流れる古多摩川の姿を想像してみよう。その中洲だったという狭山丘陵も、年を越さない不老川の特長も、この目の前の大地の脈動によってつくられてきたのだ。展望台の上に立って観ると、何万年という地球の営みを感じることができる。

瑞穂ビューパークは平成16年度「関東の富士見百景」に選ばれた。

特集 幻の源流を訪ねて

大森調節池の水生生物調査

たのしいイベントがイッパイ！

鳥の巣箱を作ろう・ほか

不老川の
草木

ヤマノイモ (ヤマノイモ科)

別名 ジネンジョ



雌雄異株のツル性多年草。7～8月にかけて白い花を房状につける。フェンスなどにかからまり冬になると茶色の果実が目につく。ドライフラワーとしても使われる。根とむかごは食べられる。

特集 不老川 幻の源流を訪ねて

古多摩川の名残と狭山丘陵の谷戸の水筋

今から数万年前、青梅の山々から流れ出た水は今の狭山池や不老川のあたりを通り、荒川方面に続いていた時代があったそうです。(古多摩川) そんな大昔のことを想像しながら、現在の不老川の源流とのかかわりを探して、瑞穂町の狭山池周辺を散策してみました。

狭山池

ここは、江戸時代の頃まではとても大きな池でした。その水を玉川上水の助水とするため、近くを流れていた残堀川へとつなげた結果、池はずっと小さくなり現在にいたりました。



狭山池の北側

今でもこのあたりから地下水が出て狭山池に流入しています。昔、池が大きかったころがうかがわれます。ところで、ここで注目すべき点は、池のすぐ横を通る「立川断層」です。最後に活動したのは1万数千年前らしいのですが、古多摩川が荒川方面へ流れなくなったのと何か関係あるのでしょうか？



地図上での不老川の起点は、国道16号を越えたこの先になります。ただし、水路があるだけで、河川水の供給はなさそうです。



北狭山谷(高根田んぼ)
不老川の河川水の源は、狭山丘陵の北西側にあるこんな谷戸から湧き出た水です。いくつかの流れが集まって水かさは増していきます。

狭山池公園へのアクセス

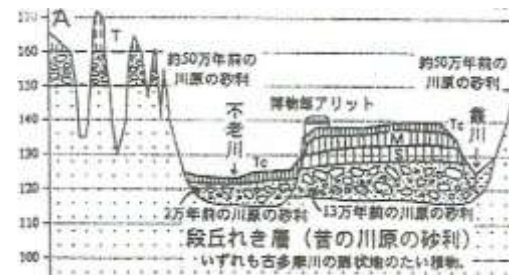
- ★自動車
国道16号線狭山平交差点より都道166号に入り、新青梅街道方面に向かう二つ目信号(狭山神社)を右折して直ぐ
- ★電車
八高線箱根ヶ崎駅下車
都道166号を北に 徒歩15分

狭山池の周辺では旧石器時代の遺跡も発見されています。原始の人たちは、ここでどんな風景を見ていたのだろうか？ 今回の川歩きは、いつもと趣を少し変え、頭の中で時間の旅をしてみました。私たちが暮らしている現代は、時の流れの断片に過ぎない、そんなことを感じる一日でした。

古多摩川と不老川

*ザル底不老川？

右は不老川の地層断面図です。古多摩川の厚い川原の上に不老川の砂利層があり、その上を関東ローム層が覆っています。どれも水を通しやすい地層です。



*たった3キロで川が消えた？

旧正月には水がなくなるから、年を越さないと言われた不老川。水不足に悩まされ、川越の下水処理水をもってきて、入間基地の下から年平均2.5万トン/日を流しています。でも昨夏は3キロも流れないうちに、水が消えてしまいました。

*課題・難題山積みです！

不老川は今後市街地の河川整備(川を掘り下げたり、川幅を広げるなどして容量を大きくする)を行います。掘り下げると水は落ちるし、広げるとしたら川底面積が大きくなり、やはり水は落ちそうです。課題は沢山。みんなで知恵を出さないとな。

大森調節池の水生生物調査

10月13日(日)

毎年1回、市民による一斉水質調査を行っている新河岸川流域水系水環境連絡会(代表菅谷輝美さん・黒目川)の呼びかけで、大森調節池の水生生物調査が行われました。昨年の落合川に続き第2回目です。



講師に永石文明さん(農工大)さんをむかえ、当日は白子川、黒目川、柳瀬川、福岡江川等で川づくり活動をしている12名の市民が(内市民の会からは4名)が参加しました。

池の中や堤防上で採取した植物や魚、水生生物は種類を同定し、講師からその特徴について詳しい説明を受けました。

これからの水辺環境評価には、水質調査とともに、生物相から見た環境評価が大切になると感じる勉強会でした。



アオサギ：この日上空を飛んでいた！

鳥の巣箱をつくろう！



シジユウカラが子育てをする巣箱です。
去年の巣箱は、使ってくれたかな？

日時 2014年2月2日(日) 10:00~12:30
会場 山王小学校 図工室
(作ったら、山王塚の森にかけます)
対象 小学生とその保護者
費用 100円(保険料)
持ち物 金づち のこぎり(ある人だけ)
申込み 1月24日(金)まで
問合せ 澤田 元治 電話 090-1041-8952

川仲間バンザイ!

(石澤直也さん)

毎年大森の池まつりで、トンボや植物の先生を務める石澤さん。
「自然に関心を持ったきっかけは？」の問いに「35年前の朝、娘と散歩に出た時に撮った蝶々の写真。とてもきれいに撮れたのでうれしかった。それから～」と笑っていました。
大森調節池とのかかわりは、数年前専門家の方から大森の面白さと赤トンボの調査を頼まれたのが始まりで、その後毎月1回は自然観察に入っているとのこと。お持ちの資料は豊富で、いつも快く提供していただいています。



しいたけこま打ち体験教室

おうちでしいたけ栽培をしてみませんか？



親子参加は大歓迎～!

日時 3月23日(日)10:00~12:00
会場 山王小学校となり 山王林
対象 小学生(3年生以下は保護者同伴)
参加費 無料(30本限定)
持ち物 軍手 木づち or 金づち(ある場合)
申込み 3月18日まで
問合せ 澤田元治 電話090-1041-8952

*ほだ木は90cm位の丸太です。

*できるだけ大人の方が運んで下さい。

- ★川歩きクラブ 毎月第1水曜日 9:30 入曽公民館
狭山市入曽地区を定期的に歩いています。
- ★山王塚の森手入れ 毎月第2水曜日 10時～
問い合わせ：村手 04-2957-3425

流域情報

★第9回 「川でつながる発表会」

身近な川をめぐって小学生から大学生まで集まって、日頃の活動を発表します。

日時 平成26年2月9日(日) 10:30~16:00
午前 現地見学会・川越市の水関連遺跡等
午後 発表会・交流会

小学校～大学まで6団体の発表と交流

*不老川のうた「つながる」も発表の予定

会場 川越市立仙波小学校 体育館

参加費 無料

主催 新河岸川流域川づくり連絡会

新河岸川流域総合治水対策協議会

問合せ 丸橋かほる 04-2959-3831

★来年度の不老川工事予定

工事箇所 狭山市堀兼外

(石橋下流の夫婦エノキ～石橋上流 800m)

工事期間

H26.4～H27.3 以降も継続予定 約5年間

会員募集中

年会費：1000円

定例会：毎月第3土曜日 13:30～

問い合わせ：丸橋 04-2959-3831